

質問事項	回答
契約の手順について、8 (1) において「事業者と県は基本協定及び建物の販売及び維持管理に関する基本契約を締結し、その後事業者と県が各付属契約を締結する」とあるが、8 (2) ③で、「基本契約の対象者は県と事業者」となっている。いずれが正しいのか。仮に基本契約は県と事業者が締結する場合、設計企業と建設企業は直接の契約当事者でないで、県に対して直接責めを負うことはないかと理解してよいのか。	基本協定は県と事業者間で、基本契約は県と事業者間で締結します。
「選定された事業者と県は、協議により基本協定を締結し、神奈川県議会の承認を得た上で、建物等の…に関する基本契約を締結する。」とあるが、これは基本協定について県議会の承認を得ると理解してよいのか	基本契約の締結に当たって県議会の承認を要します。
「基本協定」「建物等の販売及び維持管理に関する基本契約」及び「建物等割賦販売に関する付属契約」「維持管理業務に関する付属契約」は今後どのような手順で作成されるのか。例えば、応募者が提案書提出にあたって、草稿を県に提出するのか、県が草稿を作成し応募者がコメントをつけることで作成されるのか可能であれば具体的な手順を提示いただきたい。	要項記載のとおりであり、優秀提案等の選定後速やかに協議を行う予定です。具体的な手順については検討中です。原案は県で作成し、協議します。
電波障害対応、塩害対応は資料に記載されているが、日影、風害、交通量の増加、大気汚染、土壌汚染、騒音、振動、 地盤沈下 、廃棄物、景観、安全等について、どの程度までの調査検討及び対策をとらねばならないか	必要に応じて実施してください。

②契約等の概要

「契約に関する事項」-基本契約締結後、付属契約の協議が予定期日までにまとまらないときはどうするのか？	状況に応じた協議をさせていただきたいと考えております。
割賦債権、建設、設計毎に担当企業がそれぞれ直接県に対してサービスを提供し、責任を負うことを基本協定の中で、責任分担することが可能か。その場合、責任分担外の企業が免責されるのか。	ご質問のような協定は想定しておりません。
契約の手順について、(2) ①ウ基本協定締結後、事業者は速やかに設計業務に着手するとあるが、(1) の基本協定締結後の議会承認が得られなかった場合、事業者の負担した設計費、その他経費の支払いは、どの様に担保されるのか。	施設整備のスケジュール上、事業の推進のためには、速やかに設計事務に着手することが必要であると想定したものです。
事業者が積み上げた価格について、値交渉はされるのか。(・元金相当費用の中身、・維持管理費の中身 等) 当選した場合は、提案内容が了解された上でのことと考えるのですが、やはり価格交渉があるのか否か教えて下さい。	合理的理由に基づく変更もあり得ます。
30年間に亘る割賦販売契約および維持管理契約の有効性について、基本契約で県の「表明及び誓約」(Representations & Warranties) がなされると理解してよいのか。	適切な対応をしたいと考えております。
「建物等の販売及び維持管理に関する基本契約」が民法上の「売買契約」であるのか「請負契約」であるのか確認したい。	検討中です。

質問事項	回答
県と契約した「事業会社又は代表事業会社」が建物所有権移転後に代わることは可能か、(たとえば1企業から特定目的会社に、あるいは複数の事業会社の中での代表事業会社の交代など)	適法な手続きによるものであれば可能です。
「建物等割賦販売に関する付属契約」-基本契約に定めた契約金額は、建物等割賦販売に関する付属契約までの詳細検討の過程で、変更が可能であると考えてよろしいでしょうか。	原則として基本契約で確定した金額を上限としますが、合理的理由に基づく変更もあり得ます。
P. 16割賦販売については、支払方法、支払担保等を定めるとあるが、県が財政再建団体となった場合、予算に対する議会の不承認等における取扱いについても明示されるか。リスク負担表にある支払の遅延・不能によるものとは具体的にどのような状態を想定しているのか。	契約案でお示しします。なお、支払の遅延・不能については現段階では想定しておりません。
30年の契約期間中、県による任意解除権は認められないと理解してよいのか。	何らの原因なく任意に解除することはありません。
維持管理業務内容は原則30年間変わらないのか、5年ごとに見直すのか。また、維持管理料は上昇率、インフレ率とも30年間にわたり定めるのか、5年ごとに契約時に定めたルールで見直すのか。	原則変わりません。また、維持管理料は年何%upと上昇率を固定し設定するのではなく、基準となる指標を設定し、それに連動する方向を検討しています。
基本協定、基本契約、付属契約に関する資料(協定書、契約書のひな型等)があればご教示いただきたい	契約案等の開示は優秀提案の選定後を予定しております。これらの契約内容は協議の上締結することとなります。
各種契約書の内容はどの時点で開示されるのか。また、その内容についてネゴの余地はあるか。	契約案等の開示は優秀提案の選定後を予定しております。これらの契約内容は協議の上締結することとなります。
事業契約書原案の作成者は県ですか。弁護士事務所はどこですか(同一事務所雇用の排除のため聴取)。	法務関係の実務については協力者を通じて検討する予定です。

(8) その他

設備関連の負担金算出に当たり、各官庁打合せを弊社にて行なってよいのか。	必要であれば行っても差し支えありません。
設計・建設および申請手続等に関する確認協議を関係官庁を行うことについては支障ないか。	必要であれば行っても差し支えありません。
「その他(1)」-提案図書等の提出後も、本募集要項の各条件を基本として優秀提案に「選定後の県との協議・交渉により最終的な条件が合意された内容」が付加されて契約書に反映されると考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりと考えております。
「その他」-支払いは、県の通常の方法によるものとし、この要項に定めのないものは県財務規則によるものとするがあるが、県の通常支払い、および、県財務規則とはどのようなものか?公表されるものと認識してよいのか?	「財務規則」については、県政情報室でご覧頂くことができます。また、販売もしております。なお、基本協定及び基本契約において支払い方法等を定めることとしております。
本事業はPFI事業の認定を受けるのか。受ける場合はそのスケジュールを教えてください。	要項記載のとおりです。
PFI事業の記述で、「税制上の措置や並びに財政上及び金融上の支援が適用される場合には、県と事業者間で協議を行う」とあるが、来年2月の提案書提出期限の前を想定しているのか、後を想定しているのか。	選定された事業者との協議を考えております。

質問事項	回答
P F I法に適用で金融上の支援が適用される場合があるとありますが、提案書提出前にも想定されるのでしょうか。	現時点では把握しておりません。
P F I法の適用を受けるとすれば、どの時期に適用されるかどうか分かるのか。	現時点では把握しておりません。
県の公共事業においては県債と一般的財源の抱き合わせにて資金計画を立てることが一般的であると思われるが、今回の事業において全額借入となるため、当然ながらコストが高つく。この点を踏まえて、今回の事業（上限180億円）におけるV F Mの考え方をどのように考えているのか。	V F Mは建設費に金利を掛け、総額を比較するものではなく、県が直接実施した場合の人工費や維持管理費等も考慮した30年間の総額と民間のそれを現在価値に置き換えて比較するものです。そのため、一概に県の公共事業の方が安くなるとは言えません。
本事業がPFI法に基づくPFI事業となった場合、日本政策投資銀行等の無利子融資の対象となる見込みはあるか。	無利子融資の対象となるよう努力してまいります。
P F I法に基づく、法制上及び税制上の措置並びに財政上及び金融上の支援が適用される可能性について、具体的にどのような可能性を想定しているのか。	日本政策投資銀行の融資対象となることなどが想定されます。
本来P F I方式は民間資金、ノウハウ等の活用により官が行うもの比べてコスト削減、サービス向上等をはかるものである。今回の場合、民間が提案する指標の一つとして要項の標準仕様に際するコスト（官が行った場合のコスト）はいくらか。	V F Mの試算等については、国の基本方針が発表された後、公表予定です。
P F I法適用の可能性が記載されているが、P S Cの検討はだれが、どのように行うのか。	県が過去のデータ等を参考に計算します。
P S C検討の結果、従来型公共事業として建学した方が、ライフサイクルコストが低い、という結論が出る可能性はあるか。	P S C等については計算中ですが、P F Iで実施することにより市場の競争原理が導入されるため、P F I実施の方が費用が安くなるのではないかと考えています。
業務の範囲、開発許可、建築確認等の手続き業務及び関連業務において、大学設置認可等、文部省及び厚生省に対する諸手続は県が行うと但し書きがありますが、文部省等に対する手続きに付随して発生する業務がある場合、別途発注業務と考えてよいのか、協力の範囲と解釈するのか、教えてください。	要項記載のとおり、協力の範囲と考えております。
諸手続への協力に係る費用の負担は事業者の負担になるのでしょうか。	ご質問のとおりと考えております。
今回応募して落選した場合でも建設の協力会社となる事は可能か。	可能です。
「その他」-「事業者は、県が定める日までに建設及び維持管理にかかる協力会社を県に報告する」とあるが、県が定める日とは契約後、建設工事、維持管理の各々の開始の前と考えてよいか？協力会社とは具体的に何を指すのか。具体的に列挙してもらえると有難い。	優秀提案等決定後の適当な日を、別途指定します。協力会社とは、下請負を行う会社や、資材購入先など、構成員と契約関係を結ぶ事業関連会社と考えております。
建設及び維持管理にかかる協力会社は、事業者が自由に選定してよいか	原則として自由です。

質問事項	回答
県に報告する協力会社には、他の応募グループの構成員を登用することは可能か。	可能です。
(9) 提出書類・作成要領	
①提案時の提出	
様式の縦使い、横使いを整理してよいか。例えば全てを縦使いとしてよいか。	要項の中の記載に従って作成してください。
提出書類は指定の書式で提出するが、今後、電子情報化を推進する上で、特に定められたフォーマット(使用ソフト、使用フォント、サイズ等)があれば指示願いたい。また、図面情報について使用CADソフト等指定があれば指示願いたい	提案要請時に提供したいと考えております。なおCADソフト等での指定は考えておりません。
各様式の主旨を盛り込んだ別のデザインの書式で提出してよいでしょうか。	本要項の中で提出することになっているもの以外の資料は、審査の対象外です。
②作成要領	
設計図右下に図面名称と共に図面番号・縮尺を記入してもよろしいか	結構です。
維持管理料は、長期収支計画表上はインフレ率1%として算定するが、「維持管理業務に関する付属契約」では、適用される物価指数が規定され、実際のインフレ率に基づき支払金額が調整されると考えてよいか。	ご質問のとおりです。
長期収支計画におけるインフレ率1%は固定か。また、見直しの余地はあるのか。	インフレ率を1%と固定し、提案条件を統一したものであり、実際の運営段階においては、その時々物価の変動を考慮したものに なります。
初年度の見積金額を平成15年度の金額とし、とあるのは平成15年度価格で積算するという意味に理解してよいか	応募者において適切と思われる金額を記入して下さい。
資金調達企業が今後設立するSPCの場合の企業名及び過去の主な借入実績についての記入方法。(様式8)	特定目的会社(SPC)を想定される場合の資料記入については以下によることとします。①事業費の調達については、「資金調達企業」を「SPCへの出資予定企業」として各企業の出資額を記入して下さい。各企業毎の外部借入欄は記入不要です。②外部借入については「資金調達企業」を「SPC」として調達予定を記入して下さい。③過去の主な借入実績については、「資金調達企業」を「SPCへの出資予定会社」として、各出資企業毎の実績を記入して下さい。また、有価証券報告書等の決算書類についても、SPCへの出資予定企業についてのものを提出して下さい。
「資金計画表(1)」-外部借入等に記入する金融機関に関しては、他のグループで記入されているものと重複していてもかまわないと認識してよいか?(様式8)	ご指摘のとおり取扱で結構です。
「30年間償還表」-「平成11年12月8日現在の5年物(円-円)金利スワップの売値及び買値の平均値を30年間一定と仮定して」とありますが、金利スワップレートは時々刻々変化するものと理解しております。レートは応募者側が特定条件を指定するのでしょうか。または基準・指標となるものを県の方からお示しいただけると考えてよろしいでしょうか。(様式11)	午前10時に共同通信社より発表されるTOKYO SWAP REFERENCE RATE (TSR)の中値とします。また、募集要項11ページ「6提示条件(1)事業・資金 ウ割賦金利(イ)基準金利」にあるスワップレートについても同様のものとします。
様-12の実績表について件数制限がないと考えて宜しいでしょうか。(様式12)	所定の期間内であれば、件数制限はありません。

質問事項	回答
過去3年間の主要業務の実績、及び同種類似業務の実績は、当概施設の完成年月を指すのか、または設計業務完了年月を指すのか、ご指示下さい。(様式12)	設計の完了から施設の完了までを含みます。
様式12について、同種、類似業務実績について、同種は「保健医療関係の教育施設」類似は、「同種を除く、教育施設」としてよいか(様式12)	応募者のご判断です。
設計・建設企業の実績状況として、過去3カ年の同種類似業務(新設大学の建設・設計実績)の記入が義務づけられているが、新設大学の設立が少ない状況の中で、「過去3年間の実績」に限定しないで記載できるか。また、実績がない場合には、審査減点対象となるのか(様式12)	本要項の中で記載することになっているもの以外の記載は、審査の対象外です。
②エ(ウ)d技術提案書の(a)及び(b)は色刷りとしてもよろしいでしょうか。また、用紙の大きさ以外の、枚数その他の指定があれば御指示下さい。	提出図面のうち、透視図のみ着色とします。また募集要項21ページから提出書類・作成要領が示されています。
A1版配置図はA2版として縮小しますが縮尺はノンスケールとしてよいでしょうか?	縮小版はノンスケールで結構ですが、概ね1000分の1程度にして下さい。
様式(A4縦使い)をA3横使いで作成してもよいでしょうか?	指定様式によります。
A2サイズの図面は別冊とするのですか、それとも技術提案書のなかに折り込むのでしょうか?	別冊として下さい。
技術提案書における(ア)～(ク)までの図書は、カラー刷りとする事は可能ですか。	(ア)～(ク)については、カラー刷りは認めません。
d技術提案書 bに透視図とありますが、CG(コンピュータグラフィック)や模型写真でもよろしいでしょうか?	カラーのコンピュータグラフィックは結構ですが、模型写真は認められません。
模型の提出は可能でしょうか?	模型は一切受け付けません。
d技術提案書 dに設計説明書ありますが、説明文以外に文章を補完するための簡単な模式図図面、写真、絵をいれてよろしいでしょうか?	規定枚数以内であれば構いません。
技術提案書における設計図面中に、説明用の文章を記載する事は可能ですか。	配置図に記載する概要を除いて、室名等一般的に書き込む文字以外は、設計説明書に記載して下さい。
「(ク)日影図 上記(キ)と同一図面とする」とあるのは(キ)と(ク)を重ねて一枚の図面に表現するという意味ですか或いは、ベースにする図面が同じ物という意味ですか	一枚の図面に、別配置で日影図と電波障害図を描いて下さい。(縮尺はそれぞれ適宜設定して下さい。)
③技術提案書 ア設計図面 (イ)平面図から(ク)日影図については、図面のサイズは、A2版と考えるとよいのでしょうか、また、A1版の配置図は、スチレンボードに張り付けたもののみと考えると宜しいでしょうか。	ご質問のとおりです。

質問事項	回答
③技術提案書 ウ設計・建設企業の状況 (エ) 総括責任者・主任技術者表 様式-15について「全ての設計企業について作成する。」とありますが、全ての設計企業について、それぞれ、総括責任者・主任技術者を配置すると解釈すべきでしょうか。それとも、総括責任者については、各設計企業毎に選定し〇〇担当主任技術者は各設計企業の業務分担毎に記載するものと考えて宜しいのでしょうか。(様式15)	主任技術者は意匠、構造、電気、衛生、空調、昇降機、積算等毎にそれぞれ記載して下さい。企業が複数になる場合は、総括責任者を企業毎に記載して下さい。
③技術提案書 ウ設計・建設企業の状況 (エ) 総括責任者・主任技術者表 様式-15について枚数の制限、記載人数の制限について自由と考えて宜しいでしょうか。(様式15)	ご質問のとおりです。
様式-17の説明書について原稿用紙枠が、無いものを作成しても宜しいでしょうか。また、説明図の文字は規定数字以外と考えて宜しいでしょうか。(様式17)	今回配布した様式に準じて作成して下さい。説明図の文字は規定数以外ですが、簡潔にしてください。
様式-22の面積表は棟名ごとに作成と考えて宜しいでしょうか。(様式22)	様式-22の表は棟別になっています。1枚で収まるようにしてください。
特殊ガス設備(酸素、空気、吸引、窒素、水素、アセチレン)の使用量をご指示願いたい。(様式25)	類似施設等を参考にして大学にふさわしい機能を有するものをご検討ください。
除害施設の一般事項で、感染系排水は専用処理とありますが、どの室の、どの機器から排水があるか(様式25)	類似施設等を参考にして大学にふさわしい機能を有するものをご検討ください。
※その他除害物質については廃棄物として別途果が委託処理を計画するとあるが、LCC計算から除外してよいか(様式25)	必要に応じて除外してください。
構造計画書は複数枚にわたってもよいですか?(様式26)	構造計画概要書のなかで、特殊な構造形式や主張すべき構造形式は2枚以内としてください。
エ設計説明書 様式17~様式21の点線による樹目および枠外の数字については、無視し、白紙状態でレイアウト、記載して宜しいでしょうか、また、スケッチ等の説明に使用する文字は、1000字の中に含めず本文のみについて1000字以内と考えて宜しいでしょうか。(様式17~21)	様式については、配布した様式集に準じて下さい。スケッチ等の説明書きは1000字には含みませんが、簡潔に記して下さい。
「なお、いずれも初年度の1年間分の費用を計上する。」とあるが、初年度にアフターサービス期間が設定され、その期間無料で管理される機器があるが、その費用計上をどうするか。また、費用を減額した場合、2年度以降その費用を増額できるのか。(様式31)	維持管理業務に要する費用については、修繕を除き、様式31(10/10)を用いて、各個別業務の初年度とその上昇率をもって計算することとしております。機器による特殊事情はその特殊性がわかるように記載してください。
維持管理内容説明書の分量、様式については自由であると認識してよいか。(様式30)	ご質問のとおりです。

2 整備計画

「(4) 専門的な実践研究」ー地域の病院や福祉施設等とのネットワークとありますが、具体的な研修受け入れ病院などが決まっておりましたらお教えください。	現在、検討中です。
--	-----------

質問事項	回答
「人材育成研究センターについては、平成11年度以降、研修計画の策定、カリキュラムの編成等を計画的に進める」とされているが、受け入れ人員規模等で現状判明していることがあれば明らかにされたい。	現在、検討中です。なお、当センターは別地に建設予定です。

3 設計・建設条件

海と敷地の関係 ±0の場所はどこを想定しているか、ご指示ください。	敷地高さについては、T、P表示です。
洪水時の水位の想定及び過去の高潮に関する資料があればご提示いただきたい	把握しておりません。なお高潮の記録はありません。
計画地への通勤、通学ルートはどのように想定しているか。バス停・タクシー乗り場等の計画はあるか。	京急横須賀中央駅、京急安浦駅からのアプローチを主に想定しています。構内のバス停、タクシー乗り場の計画は想定していません。
周辺道路にバス停の計画はあるか	現時点では把握しておりません。
下水道計画における排水流域面積に関する資料をご提示いただきたい	必要に応じて資料を収集してください。
インフラ整備状況で上水道管と都市ガス管の引き込みについては特記されていますが、インフラ整備の設計区分と、すでに施工済みかまたは場合により変更可能かをお教えてください。	上下水道、ガス等は周辺公道内に整備済みです、それらインフラへの接続を本整備事業で行います。接続場所等は適宜計画してください。
地盤高さはT、P表示と考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。
敷地図作成のための座標一覧表があれば、ご提示ください。	座標一覧表は別紙をご参照下さい。
埋め立て事業による埋土施工後、沖積層の圧密沈下対策が施されていると思われまますので、具体的にどのような対策が施されたかご提示ください。	把握しておりません。
埋土の施工期間及び、埋土施工時及び施工後から現在に至るまでの沖積層圧密沈下観測データ及び埋土自体の圧密沈下観測データをご提示ください。	把握しておりません。
液状化等の詳細を含めて、地質調査報告書全文を配布していただくことは可能でしょうか。	配布は出来ませんが、閲覧は可能です。
土質試験結果（一軸圧縮試験、三軸圧縮試験、透水試験、等）を閲覧できますか？	閲覧できます。
埋め立て地であるため、周辺インフラ埋設時には、沈下防止対策が講じられているものと考えられますが、具体的にどのような対策がとられているのかご提示ください。	把握しておりません。
(1) 以下に埋め立て造成は平成時代との記述がありますが、具体的にはいつ頃実施されたのか。	竣功は平成4年10月です。
→「テトラポットの可能性があるものが敷地内に広がりをもって分布する」とありますが、テトラポット護岸等の障害物の配置がわかる図面、計画書等がございましたら御提示ください。	別紙をご参照下さい。
地質調査報告書の資料で、地層推定断面ハ－ハ'・ニ－ニ'の断面線の資料があれば、ご提示していただけないでしょうか。	別紙をご参照下さい。
例としてあげられている関係法令の、問い合わせについては、個別に調査及び本計画を提示してもよいか。	必要であれば行っても差し支えありません。

質問事項	回答
各法令の等の遵守(例)の中で、ハートビル法とありますが、認定建築物を前提にするのでしょうか、また、認定取得に係わる申請等諸手続は事業者側になるのでしょうか、教えてください。	認定建築物を前提とします。申請手続きは確認申請を含め事業者が行います。
準拠する指針等で、例えば「学校建築構造設計指針・同解説」等の構造設計に関して指定があれば教えてください。	諸規定に準拠してください。
開発行為の許可取得が不要と考えてよいか	設計内容により、開発許可が必要な場合もあるものと考えられます。
「工事に伴う濁水の流出防止を検討する」との記載に関して、計画地を含めた周辺の地盤高が分かるデータを教えてください。	測量図を参考とし、現場調査をしてください。
検討のために、周辺で地下水を利用した施設、住居があるか教えてください。	把握しておりません。必要があれば調査してください。
県有施設緑化基準によれば、芝等で表面が覆われる場合には、緑被地の面積としてカウントして良いと記載があるが、ワフホールの外野及びグラウンドの芝地も緑被地としてカウントしてよいか	ご質問のとおりです。

4 仕様書

(1) 配置計画

緑被率30%以上、空地率40%以上確保となっているが、緑被地は空地としてカウントしてよいか	空地は、建築面積の対象となる敷地以外のオープンスペースです。詳しくは、街づくりデザイン計画(横須賀市)を参照して下さい。
敷地内に付属建物(倉庫、ガードマンボックス)等は必要か。必要な場合の規模と仕様をご提示いただきたい	今回提示した参考資料では想定しておりませんが、提案内容により必要と考えられる場合はご提案願います。

(2) 施設計画

学生相談、就職指導を司る事務部門(担当職員執務室)は、事務室(300㎡)に含まれるのか学生相談室・資料室に含まれるのか?また、事務室を、学生・教員を対象としたカウンター業務部門、学生相談、就職指導等の個別業務部門、総務・経理・入試等の入室管理部門等に分けて別個に配置することは可とするか教えてください。可とする場合に各部門ごとあるいは事務組織の部署別の概ねの職員数を教えてください。	部門ごとの別個配置は可能です。その他については類似施設等を参考にしてお調べください。
「食堂は委託業者への委託運営-食堂の運営は外部委託と考えてよろしいでしょうか。」	ご質問のとおりです。
「食事以外の利用目的」-食事以外の具体的な利用目的はどのようなものが考えられるでしょうか。(イベント会場や、集会所等の多目的利用について)	現時点では仕様書記載の内容しか想定していませんが、本来の機能を損なわない範囲で多目的に利用できることが望ましいと考えています。
「⑤ 微生物実験室」-バイオハザードの封じ込めレベルは、P2程度と考えてよろしいでしょうか。	類似施設等を参考にして大学にふさわしい機能を有するものをご検討ください。
微生物実験室の取扱安全基準設備及び運営基準は、レベル2と考えてよろしいでしょうか。	類似施設等を参考にして大学にふさわしい機能を有するものをご検討ください。
「⑥ 微生物無菌実験室」-清浄度はclass 10.000程度とし、実際の作業はクリーンベンチを使用すると考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりと考えております。

質問事項	回答
特殊空調室の内恒温恒湿、低温室の温度条件をご指示ください。	恒温恒湿室は、温度範囲 20~30℃、湿度範囲 50~70%、温度精度±1℃、湿度精度±5%とします。 低温室は、温度範囲 4℃、温度精度±1℃とします。
「④ 低温室の設定温度」-低温室の設定温度は、どの程度が御指示下さい。(プレハブ冷蔵庫の設置と考えて宜しいでしょうか)	低温室は、温度範囲 4℃、温度精度±1℃とします。
飼育動物は、コンベンショナル動物と考えてよろしいか。(SPF動物は飼育しないと考えるよろしいか)	諸室関係資料13頁及び同見開き左側「諸室における設備の留意点」を参照して下さい。
無菌室(浮遊菌、落下菌)の条件を御指示ください。	諸室関係資料及び類似施設等を参考にして大学にふさわしい機能を有するものをご検討ください。
「微生物実験無菌室には、前室を設けること」とあるが、前室の仕様を御指示ください。	類似施設等を参考にして大学にふさわしい機能を有するものをご検討ください。
「精密機械室は別基礎とする」とあるが、この機械基礎にはどのような機械の設置を想定しているか。	お配りする備品例(工事を伴わない備品)を参考に御検討下さい。
「17 菌検査で陰性の人のみが利用できるトイレを併設する」-上記のトイレ排水は減菌装置を介し、処理後、下水道放流すると考えて宜しいでしょうか。	類似施設等を参考にして大学にふさわしい機能を有するものをご検討ください。
運動生理学研究室のシールドルームは、どの程度のシールド特性をお考えでしょうか。(磁界、電界の周波数帯と特性)	シールド特性としては、電界の周波数帯200MHzで50dBの減衰量を確保することを目安に、類似施設等を参考にして大学にふさわしい機能を有するものをご検討ください。
基礎医学実習室、運動生理学研究室に含まれるシールドルームについての仕様を具体的に指示してほしい。	シールド特性としては、電界の周波数帯200MHzで50dBの減衰量を確保することを目安に、類似施設等を参考にして大学にふさわしい機能を有するものをご検討ください。
講演中心に国際会議、演奏会への利用も考えているが以下の点で詳細仕様をお願いします。 1. 500名席は固定席でよいか 2. 500名収容であれば階段状床が良いのでは? 3. 床仕様がフローリングとなっているが別仕様でもよいか? 4. 残響時間は可変しようとするか。	1. 固定席とします。 2. 階段状床とします。 3. 機能性、仕様グレード等が同等以上を確保できれば別仕様でも構いません。 4. 残響時間の可変は考えていません。
AVコーナーにおいて視聴に供するビデオやCDなどのソフトの貸し出し・返却・及びリファレンスは事務室に含まれると考えてよいか。	事務が円滑に行えることを考慮して下さい。
「体育館の仕様について」-災害時の救急一時避難場所として使用するようになっていますが、災害対策用備品の備蓄及び非常用電源の確保等はこの様に考えているか御指示下さい。	災害対策用備品専用の倉庫などは想定しておりません。非常用電源についてはパターン点滅を前提として対象とします。
「体育館は災害時の一時避難場所として機能する」とあるが、体育館アリーナの仕様では、災害時に必要な整備(電話・インターホン等)が欠如していると思われる。災害時対応として必要な整備があれば御指示ください。	必要と思われる設備・備品は様式23の備考欄に記載してください。

質問事項	回答
→EVの仕様について P14では、「常用については全て車椅子仕様とし」とありますが P37では「全て車椅子仕様とし」となっています。どちらの記述が正しいかご指示ください。	P37の「全て車椅子仕様とし」を正として下さい。
敷地境界には、フェンス、門等が必要か。必要の場合の規模と仕様をご掲示いただきたい	フェンス、門等は必要ではないかと考えております。規模、仕様については本大学に適切と考えられるものを提案し、配置図に記入してください。
P15において「グラウンドはソフトボール場1面、テニスコート2面を確保できる配置面積」とあるが、P16の仕上がり仕様では、ソフトボール場・テニスコート・グラウンドの3種に分かれている。ソフトボール場・テニスコート以外にグラウンドは必要か。必要ならその面積は？	グラウンドは、ソフトボール場、テニスコート部分も包含したものと想定しています。仕上げにいうところの「グラウンド」は「ソフトボール場、テニスコート以外の部分」とご理解ください。
交流プラザの仕上げはインターロッキングと指定されているが、レンガ、石、木等による仕上げを提案することは可能か	可能です。

(3) 設備仕様書

空調衛生電気設備方式が仕様書に記載(規定)されていますが、他の方式での提案は認められないのでしょうか。	仕様書に記載した方式で計画してください。
ユーティリティー機器への接続は本工事に含まれますか。	含まれます。
「海塩粒子の影響で実験計測機器などに支障のないよう」とありますがこの実験計測機器とはどのようなものを想定しているのかご指示ください。	お配りする備品リスト等の中の実験計測器具を参考にしてください。
個別空調システムの選定に当たり新代替物質(R407)の使用は、よろしいでしょうか。	使用可とします。
上記の解釈は、フロン等の冷媒を使用した、ヒートポンプエアコンや電動ターボ冷凍機・チラー等及び代替フロンを使用する機器は原則として、使用せずガス焚冷温水機に決定していると解釈されるでしょうか。	ご質問のとおりです。
「風水害、高潮、落雷、断水停電、大火などの災害を考慮」とありますが、計画地ではどのような程度の規模の高潮が想定されるか。また、計画地周辺の海岸にはどのような防潮設備があるか。	必要に応じて調査してください。
受変電設備において、変圧器容量及び機器容量に対する需要率をご指示ください。	標準的な保健医療福祉系大学の需要率を想定してください。
受変電設備において、高周波対策は不要と考えてよろしいでしょうか。	高周波対策を考慮した受変電設備計画をしてください。
5. 自家発電設備(5)について、「～動物実験室・動物実験準備室・動物舎・恒温恒湿室・低温室・無菌室・各実験室及び準備室に設置されているインキュベータ等」に自家発電源を送電可能と有りますが、電源種別負荷容量はどの程度見込めば宜しいでしょうか。	各室床面積から標準的な負荷を想定して下さい。
防犯設備の機械警備設備とは、機械警備システム用の空配管設備と考えてよろしいでしょうか。	配管・配線及びセンサーは本整備事業に含むものとします。
冷温主熱源機器は直焚吸収式冷温水機とのことですが、管理上は各建物のエネルギーセンターを一箇所に纏めて一括管理する考えでよろしいですか。	ご質問のとおりです。

質問事項	回答
” オゾン 層の破壊防止、地球温暖化防止の為、原則としてフロンガスを使用するシステムは採用しない” と有りますが、個別空調（ルームエアコン）の使用も不可ですか。また、冷蔵冷凍設備についてもフロンの使用は不可ということですか。	個別空調、冷凍冷蔵設備へ使用は可とします。
空調設計温湿度条件の中で、その他の特殊条件は、配布資料「諸室資料」を参考にすることとあるが、記載がないので、指示願いたい	諸室関係資料本ページの見開きの「諸室における設備の留意点」を参考にしてください。
特殊排気の内、腐食性ガスの廃棄は、ドラフトチャンパー系統のみと考えてよろしいでしょうか。又特殊排気で大気解放前にスクラパー等で処理が必要でしたらその系統と処理能力(対象となる溶媒・使用量)をご指示ください。	ドラフトチャンパー系統と考えてください。スクラパーについてはドラフトチャンパー最低2台に1台の割合で設置するものとします。処理対象ガスの特定はできませんが、スクラパーの形式は充填式洗浄塔と想定し、水または薬液で処理するものとしてください。
建築基準法では、「学校」の場合、排煙設備が免除されるが、建築基準法令第126条の2及び昭和47年建告第33号による排煙設備を自主設置すると考えて宜しいでしょうか。	ご質問のとおりです。
医療ガス設備工事の仕様は「機械設備工事共通仕様書」平成3年度版（厚生省保健医療局）と有りますが、最新は1998年（平成10年度版）になり、各種の仕様変更されて居りますが、中でも吸引用配管の仕様が、銅管から鋼管（JIS G 3452）に変わって居ります。本計画は、平成3年度版による設計を行うと考えると宜しいでしょうか。	平成10年度版による設計を行ってください。
危険物及び毒物の取扱場所及び貯蔵庫がありましたら位置と薬品名と取扱量をご掲示いただきたい	実験実習室、精密機器室等で特殊ガスや薬品の使用を想定しています。取扱量等については類似施設を参考にご検討ください。
特殊ガスの供給箇所とユースポイント数及びガス警報箇所を御指示ください。（諸室資料に記載されていない）	特殊ガスの供給箇所、ポイント数については諸室関係資料及び今回提示した備品リストの記載を参考にご検討ください。特殊ガス警報箇所については適宜設置してください。
実験用排水、厨房排水、動物飼育並びに感染系排水以外の県が委託処理するその他の除外物質とはなにを指しているのでしょうか。	下水道法上放流が不適当な、実験等に使用した薬品、1次洗浄水などで回収して処理委託する物を想定しています。
” 実習室厨房を含む厨房排水については油脂分離吸着式とする” とあるが、他の方式でもいいですか。	油脂分離吸着式としてください。
実験用排水除害設備の一次側、二次側の水質及び処理水量を御指示ください。	資料中の実験設備の内容や類似施設等を参考にしのご検討ください。
(4) 維持管理仕様書	
維持管理仕様書の中に、リネン類の供給に対しての記述が無いが、今回の事業の範囲外と考えてよいか。	範囲外です。

質問事項	回答
(1) 夏期、冬季、春期の長期休みについて、期間、その間の大学活動規則（使用が許される施設→空調負荷関連）(2) 空調期間の制限は？（冷暖房の開始日、終了日）(3) 活動時間帯は以下の想定でよいか？（学生・一般 8:00～17:00、研究室8:00～22:00、また、中央制御か個別か？）	類似大学を参考に ご検討ください。
5 参考 諸室関係資料	
設置する機器の制限により、天井高さ、荷重条件に制約のある部屋はあるか。また、マシンハッチの必要な部屋はあるか。	諸室関係資料及び備品リスト等を参考に ご検討ください。
各部門ごとの諸室の同時使用率はどの位ですか。	時間割については現在検討中です。
各室の収容人員をお教えてください。	諸室関係資料の面積等を参考に ご検討下さい。
諸室関係資料2ページの最初の○「諸室の面積については、柱等の突出がある場合には突出部からの内りを基準とする」とありますが、様式23の設計面積と仕上げ表の広さの関係は、どのようにお考えですか。	諸室関係資料2ページの記載は、各職種養成基準の充足を考える上での留意点であり、様式23の設計面積、仕上げ表の広さ等は実面積を記入するものです。
給湯設備の特：に特記事項がない。どのような仕様かご掲示いただきたい	見開きページの「諸室における設備の留意点」を参考にしてください。
実験排水は、酸、アルカリ排水を一系統とし、その他の実験特殊排水系統は無いと考えてよろしいですか。	仕様書P42(5)設備仕様書Ⅲ機械設備14. 除害設備を参照してください。
諸室関係資料の中で、空調の欄における「特」は何か。	見開きページの「諸室における設備の留意点」を参考にしてください。
空調対応として、24時間系統、及び残業対応が必要な諸室をご指示願いたい。	個別空調が必要な諸室については、諸室関係資料を参考に ご検討ください。
建物の各室の面積について、提示面積の5%前後の増減は許容範囲と考えてよいか	四年制保健医療福祉大学としてふさわしい機能を有するものであれば、面積の増減に制限はありませんが、特に減を行う場合は、設置すべき設備・備品を勘案して減が可能であることを検証した上で行ってください。
諸室の面積の増減はどの程度許されるのか、ご掲示ください	四年制保健医療福祉大学としてふさわしい機能を有するものであれば、面積の増減に制限はありませんが、特に減を行う場合は、設置すべき設備・備品を勘案して減が可能であることを検証した上で行ってください。
指定される諸室面積のうち、指定数値と計画面積との差の許容は、上限10%、下限5%と考えてよろしいですか。	四年制保健医療福祉大学としてふさわしい機能を有するものであれば、面積の増減に制限はありませんが、特に減を行う場合は、設置すべき設備・備品を勘案して減が可能であることを検証した上で行ってください。
各諸室面積を算定するにあつて、基本となる各学部において想定されているカリキュラムがあればご提示ください。	整備計画に基づき、各職種養成基準等を満たすカリキュラムを想定しています。
視聴覚設備の必要な諸室ごとの設備仕様及び工事区分をご掲示いただきたい	別添の備品リスト及びAV機器等リストを一例として示しますので、参考に ご検討ください。なお、想定品目が当該資料と異なる場合は、様式23「諸室チェックリスト」の備考欄に、加えたもの、除いたものを区分して記入してください。

質問事項	回答
諸室関係資料の一覧表のうち、機器電源及び特殊電源の内容をご掲示いただきたい	機器電源及び特殊電源の欄は抹消されたものとして無視してください。
管理栄養系の生理学実験準備室に設置の低温庫の大きさ、温湿度条件をご指示願いたい。	低温室は、温度範囲 4℃、温度精度±1℃とします。
一時ゴミ置き場について、施設内には、動物舎、生理学実験、微生物実験、理化学実験等もあり、それらの廃棄物については特殊な施設が必要と考えられるため、その仕様をご掲示いただきたい	それぞれの部屋の廃棄物処理については、県で処理することを想定しており、動物実験用排水など資料記載のもの及びその他必要不可欠なものを除き、今回の提案の範囲外とします。
低温室の温度条件をご教示願いたい。この場合のユニットとは、プレハブ冷蔵冷凍庫でよいか	低温室は、温度範囲 4℃、温度精度±1℃とします。
無菌室ユニットとは、アイソレーターのことを示すのか	そのようには限定するものではありません。
無菌室の定義をご教示願いたい	諸室関係資料13、14ページ及び同見開き左側「諸室における設備の留意点」を参照して下さい。
管理栄養系の微生物実験無菌室は陰陽圧可変とありますが、どのような使用を考えているか	室外気流入遮断、室内気流出遮断の双方に対応できる機能を想定しています。
微生物実験無菌室は陰圧時、バイオハザード、ケミカルハザードのいずれかの使用となるのか	バイオハザードを想定しています。
管理栄養実験室Aにおける実験台8に対して水洗8というのは、給水×8、給湯×8と考えてよいか	ご質問のとおりでも結構です。
恒温恒湿室の温度、湿度条件についてご教示願いたい。その場合のユニットは、プレハブ式のことによいか	恒温恒湿室は、温度範囲 20～30℃、湿度範囲 50～70%、温度精度±1℃、湿度精度±5%とします。

6 別冊 様式集

「グループ構成表」ーコンソーシアムを組成した企業を、グループ構成表に別途表示（記入）してよいのでしょうか。	記載していただいても結構ですが、本要項の中で記載することになっているものは、必ず記載して下さい。
様式7の注2、3に様式28とありますが、様式29の間違いではないでしょうか。	様式集8ページの「様式28」は、「様式29」に訂正します。
外部借入等の額(100百万円)と、銀行ごとの借入金の合計(100万円+50百万円)が一致しないのはなぜか。	○×銀行借入額は50百万円と訂正します。
器具設置工事区分で「什器備品共」とあるが、食器は「工事を伴う備品設備費」に含まれるか	別冊で配付する、備品リスト（工事を伴う備品）を参考にご検討ください。
P93～95の様式は28ではないでしょうか。	様式集93～95ページの「様式22」の記載は、「様式28」に訂正します。
様式集P93の様式22は、同集P31の様式22と重複していますが、差し支えないものと判断して宜しいでしょうか。又、P93の様式28の5枚つづりの内の1と2がありませんが、これも差し支えないと判断して宜しいでしょうか。	様式集93～95ページの「様式22」の記載は、「様式28」に訂正します。

注) 様式23の記載について

様式23の主な設備欄の記載が、諸室関係資料と異なる場合は、その部分と理由を備考欄に記載してください。なお、備考欄が足りない場合は、適宜別紙をつけて記載してください。